



2024年3月期 決算説明会

株式会社SUBARU
代表取締役社長 CEO 大崎 篤
2024年5月13日

※ 2024年5月16日に、P30「第4四半期(3ヵ月)実績 営業利益増減要因」の台数差・価格構成差を訂正いたしました

皆さま、こんにちは。SUBARUの大崎でございます。

本日はお忙しい中、
株式会社SUBARU 2024年3月期 決算説明会にご参加頂き、
誠にありがとうございます。

また、平素は弊社の事業活動につきまして、多大なるご理解・ご支援を賜り、
重ねて御礼申し上げます。

2024年3月期実績 および 2025年3月期見通しのポイント

■ 2024年3月期 実績

- 生産台数: **970千台** (対前年11%増)
年度前半は半導体部品の供給課題などが継続したものの、各種取り組みによる影響の最小化に努め、**前年を上回る実績**
- 営業利益: **4,682億円** (対前年75%増)
北米市場を中心に販売が堅調に推移し、為替変動による増益効果が加わり、**前年に対し増益**

■ 2025年3月期 見通し

- 生産台数: **960千台** (対前年1%減)
各市場の足元在庫および販売動向を踏まえ、**960千台**を計画
- 営業利益: **4,000億円** (対前年15%減)
2024年3月期実績に対し、研究開発費および米国販売向けの奨励金の増加、円高のマイナス影響を見込むものの、**4,000億円**を目指す

■ 株主還元

- 一株当たり配当金: **期末58円(普通配当を10円増配)**、年間106円(**普通配当86円 + 記念配当20円**)
- 自己株式の取得: **600億円を上限とした自己株式取得**と消却の実施

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

2

はじめに、2024年3月期実績、2025年3月期見通しのポイントについてご説明します。

まずは2024年3月期実績です。
生産台数および営業利益については、前年を上回る結果となりました。

生産台数につきましては、
年度前半は、半導体を中心とした部品供給課題などが継続し、
また年度後半は、完成車輸送の物流課題が顕在化しましたが、
柔軟に生産計画、完成車輸送計画を調整するなど、影響の最小化に努め、
前年を上回る結果となりました。

営業利益につきましては、
米国およびカナダの北米市場を中心とした堅調な販売や為替のプラス影響に加え、
2月には工場操業を8日間停止しましたが、在庫の出荷促進や経費圧縮など
各種取り組みを推進し、前年を75%上回る結果となりました。

続きまして、2025年3月期見通しです。
生産につきましては、
重点市場である米国を中心に販売は底堅く推移すると見ていますが、
足元在庫や米国以外の海外市場の販売動向を踏まえ、96万台の生産を計画します。

営業利益につきましては、研究開発費や米国販売向けの奨励金の増加、
為替が円高方向に進むことによるマイナス影響は見込むものの、
4,000億円を目指します。

最後に、詳細は後ほどCFOの水間よりご説明いたしますが、
お示している株主還元方針に則り、
期末普通配当の10円増配および600億円を上限とした自己株式の取得と消却を行います。

	通期実績					通期計画	
	2023年3月期 実績(a)	2024年3月期 前回計画(b)*	2024年3月期 実績(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)	2025年3月期 (d)	増減 (d)-(c)
連結販売台数 (千台)	852	980	976	+124	-4	980	+4
生産台数 (千台)	874	1,000	970	+96	-30	960	-10
売上収益	37,745	46,500	47,029	+9,285	+529	47,200	+171
営業利益	2,675	4,500	4,682	+2,007	+182	4,000	-682
親会社の所有者に帰属する 当期利益	2,004	3,400	3,851	+1,847	+451	3,000	-851
為替レート US\$	¥135	¥143	¥144	+¥9	+¥1	¥142	-¥2

* 2024/2/8 発表値

続きまして

2024年3月期通期業績ならびに2025年3月期通期見通しの概観については
ご覧の通りです。

2024年度も、引き続き全社一丸となり、

1台でも多くのクルマを、1人でも多くのお客様にお届けしてまいります。

引き続き、ご理解とご支援の程宜しく願います。



2024年3月期 決算説明会

株式会社SUBARU

取締役専務執行役員 CFO 水間 克之

2024年5月13日

2024年3月期 実績

通期実績 連結完成車販売台数・生産台数

(千台)

	2023年3月期 通期実績(a)	2024年3月期 前回計画(b)	2024年3月期 通期実績(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
米国生産	299	-	368	+69	-
国内生産	575	-	602	+27	-
生産台数* 合計	874	1,000	970	+96	-30

	2023年3月期 通期実績(a)	2024年3月期 前回計画(b)	2024年3月期 通期実績(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
連結完成車販売台数 合計	852	980	976	+124	-4

*トヨタ向けGR86の台数を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

6

皆さま、こんにちは。SUBARUの水間でございます。

はじめに、2024年3月期 通期実績をご説明します。

年度前半は、半導体供給課題や物流制約が続きましたが、影響が最小限になるよう努めたことに加え、下期に入り生産が正常化に向かったことから、生産台数は前年度比9万6千台増となる97万台、連結販売台数は前年度比12万4千台増となる97万6千台となりました。

尚、2月に発生した労働災害に伴う工場の稼働停止の影響があったものの、出荷促進を努めた結果、前回計画に対して、生産台数は3万台減ながら、連結販売台数は4千台減に留まりました。

通期実績 連結完成車販売台数(市場別)

(千台)

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	増減
登録車	81	87	+5
軽自動車	19	12	-6
国内合計	100	99	-1
米国	592	695	+103
カナダ	43	68	+25
欧州	23	27	+4
豪州	44	47	+3
中国	10	6	-4
その他	41	34	-7
海外合計	753	878	+125
合計	852	976	+124

市場別連結販売台数実績についてはご覧の通りです。

米国およびカナダ市場ともに小売販売は対前年超えを継続し堅調に進む中で
両市場への出荷を増やしてまいりました。

尚、米国市場の小売販売は、自動車ブランドのうち唯一21ヶ月連続での対前年超えを継続
しております。

通期実績 連結業績

(億円)

	2023年3月期 通期実績(a)	2024年3月期 前回計画(b)	2024年3月期 通期実績(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
売上収益	37,745	46,500	47,029	+9,285	+529
国内	5,810	-	6,275	+466	-
海外	31,935	-	40,754	+8,819	-
営業利益	2,675	4,500	4,682	+2,007	+182
税引前利益	2,784	4,900	5,326	+2,542	+426
親会社の所有者に帰属する 当期利益	2,004	3,400	3,851	+1,847	+451
為替レート US\$	¥135	¥143	¥144	+¥9	+¥1
EURO	¥141	¥154	¥154	+¥13	-¥0
CAN\$	¥102	¥106	¥106	+¥4	+¥0

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

8

続いて、連結業績です。

売上収益は、

販売台数増や販売価格改定等による売上構成差等+6,661億円、
為替レート差+2,403億円により、
前年度比9,285億円の増収となる4兆7,029億円となりました。

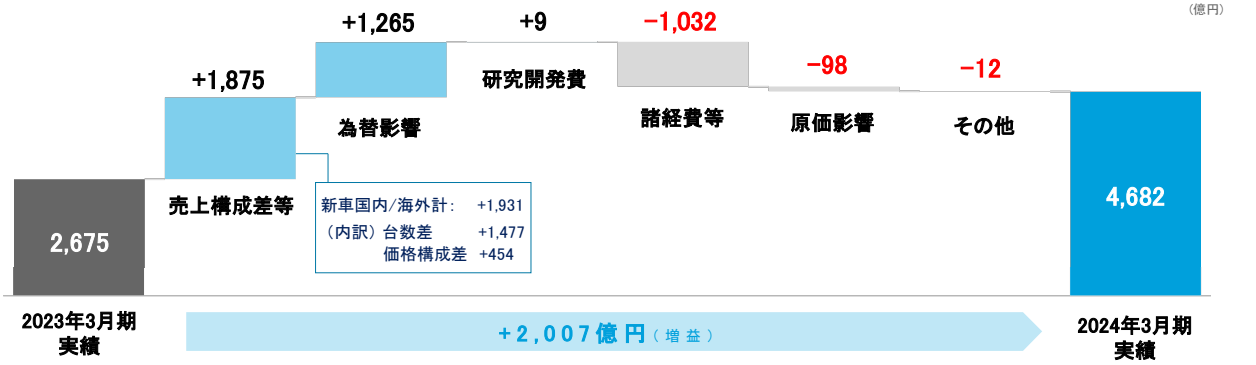
営業利益は、前年度比2,007億円の増益となる4,682億円となりました。

税引前利益は2,542億円の増益となる5,326億円、

親会社の所有者に帰属する当期利益は1,847億円の増益となる3,851億円となりました。

また、ROEは前期末に対し6.5ポイントの上昇となる16.5%となりました。

前年実績対比
 通期実績 営業利益増減要因



売上構成差等	+1,875	為替影響	+1,265	諸経費等	-1,032	原価影響	-98						
新車国内	-21 US \$	+1,009	製造固定費	+45	販管費	-446	保証修理費	-631	SUBARU	-247	SIA *1	+149	
新車海外	+1,952 EURO	+46	SUBARU	+29	SIA *1	+16	SUBARU	-210	(為替換算影響含む)	原価低減	+72	原価低減	+42
販売奨励金	-504 CAN \$	+61	外製型費	+86	外製型費	+53	国内ディーラー	-13		原材料・市況等	-319	原材料・市況等	+107
その他	+448 中国元	-1	固定加工費	-57	固定加工費	-37	SOA *2	-167					
	仕入為替調整	+72				SCI *3	-25						
	未実現利益分	+78				その他	-31						

*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. *2 SOA: Subaru of America Inc. *3 SCI: Subaru Canada Inc.
<https://www.subaru.co.jp/ir/>

次に、営業利益増減要因についてです。

主な増益要因は、売上構成差等の改善と為替影響です。

売上構成差等は、販売台数の増加、販売価格の改定および市場ミックスの改善等により+1,875億円となりました。

為替影響は、USDドル約9円の円安を主因とし+1,265億円となりました。

主な減益要因は、諸経費等の悪化です。

円安による為替換算影響や

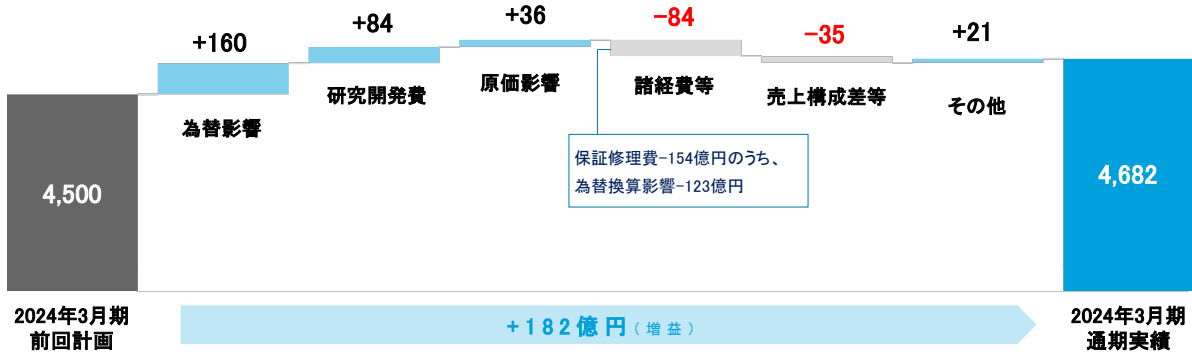
一過性の費用計上を含めた保証修理費の増加 -631億円を主因とし、諸経費等で-1,032億円となりました。

米国市場向け販売奨励金については、

前年度に対し300ドル増の台当たり1,200ドルとなり、奨励金総額としては443億円の増加となりました。

前回計画(2/8発表値)対比
 通期実績 営業利益増減要因

(億円)



保証修理費-154億円のうち、
 為替換算影響-123億円

為替影響	+160	原価影響	+36	諸経費等	-84	売上構成差等	-35
US \$	+63	SUBARU +30	SIA *1 +6	製造固定費 +8	販管費 +62	保証修理費 -154	新車国内 -21
EURO	-1	原価低減 -9	原価低減 +5	SUBARU +1	SIA *1 +7	SUBARU +41	(為替換算影響含む) 新車海外 +238
CAN \$	+4	原材料・市況等 +39	原材料・市況等 +1	外製型費 +6	外製型費 -1	国内ディーラー +4	販売奨励金 -63
中国元	-1			固定加工費 -5	固定加工費 +8	SOA *2 +18	その他 -189
仕入為替調整	+90				SCI *3 +2		
未実現利益分	+5				その他 -3		

*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. *2 SOA: Subaru of America Inc. *3 SCI: Subaru Canada Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

次に、前回計画値からの営業利益増減要因です。

USD約1円の円安により増益となる一方で、
 保証修理費の為替換算による減益もあり、
 実質的な為替影響はほぼ受けない結果となりました。

一方で、2月の工場稼働停止の影響はあったものの、
 在庫の出荷促進や経費圧縮等に努めたことにより、
 前回計画に対し182億円増となる4,682億円となりました。

キャッシュフロー / 手元資金状況

(億円)

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	
営業活動によるCF	5,038	7,677	
投資活動によるCF	-3,368	-7,037	
フリーCF	1,669	640	
財務活動によるCF	-1,223	-665	
現金及び現金同等物の為替影響額	518	710	
	2023年3月末	2024年3月末	増減
現金及び現金同等物 期末残高	9,795	10,480	+685
有利子負債 期末残高 *	3,126	3,995	+869
ネットキャッシュ	6,669	6,485	-184

*リース負債は上記の実績に含んでおりません。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

11

次にキャッシュフローおよび手元資金の状況です。

フリーキャッシュフローは640億円となりました。

投資活動によるキャッシュフローには、

U.S.ドル建て定期預金への預入-3,661億円が含まれています。

現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に対し685億円増となる1兆480億円、

有利子負債残高は、前期末に対し869億円増の3,995億円となり、

その結果、ネットキャッシュは前期末に対し184億円減の6,485億円となりました。

設備投資・減価償却費・研究開発支出

(億円)

	2023年3月期 通期実績(a)	2024年3月期 前回計画(b)	2024年3月期 通期実績(c)	増減 (c)-(a)	増減 (c)-(b)
設備投資 *1	1,228	1,800	1,675	+447	-125
減価償却費 *1	1,030	1,000	974	-56	-27
研究開発支出 *2	1,078	1,350	1,306	+228	-44

*1 リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費は上記の実績に含んでおりません。

*2 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載。

尚、IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なります。(日本基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致)

設備投資などの実績については、ご覧の通りです。

2025年3月期 見通し

通期計画 連結完成車販売台数・生産台数

(千台)

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期計画	増減
米国生産	368	-	-
国内生産	602	-	-
生産台数* 合計	970	960	-10

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期計画	増減
連結完成車販売台数 合計	976	980	+4

* トヨタ向けGR86の台数を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

14

続いて、2025年3月期 通期計画についてご説明します。

北米市場における小売販売は底堅いものの、
足元の在庫やその他海外市場の販売動向を踏まえて、
生産台数については、前年度に対し1万台の減となる96万台、
連結販売台数については、前年度に対し4千台の増となる98万台を計画いたします。

通期計画 連結完成車販売台数(市場別)

(千台)

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期計画	増減
登録車	87	94	+8
軽自動車	12	14	+2
国内合計	99	108	+9
米国	695	700	+5
カナダ	68	64	-3
欧州	27	15	-12
豪州	47	43	-4
中国	6	5	-1
その他	34	44	+11
海外合計	878	872	-6
合計	976	980	+4

市場別の連結販売計画につきましては、ご覧の通りです。

国内市場はレヴォーグ・レイバックを中心に伸長を目指し、

米国市場も前年度を上回り、過去最高水準の継続達成に向けて取り組んでいきます。

通期計画 連結業績

(億円)

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期計画	増減
売上収益	47,029	47,200	+171
国内	6,275	6,580	+304
海外	40,754	40,620	-134
営業利益	4,682	4,000	-682
税引前利益	5,326	4,200	-1,126
親会社の所有者に帰属する 当期利益	3,851	3,000	-851
為替レート US\$	¥144	¥142	-¥2
EURO	¥154	¥153	-¥1
CAN\$	¥106	¥103	-¥4

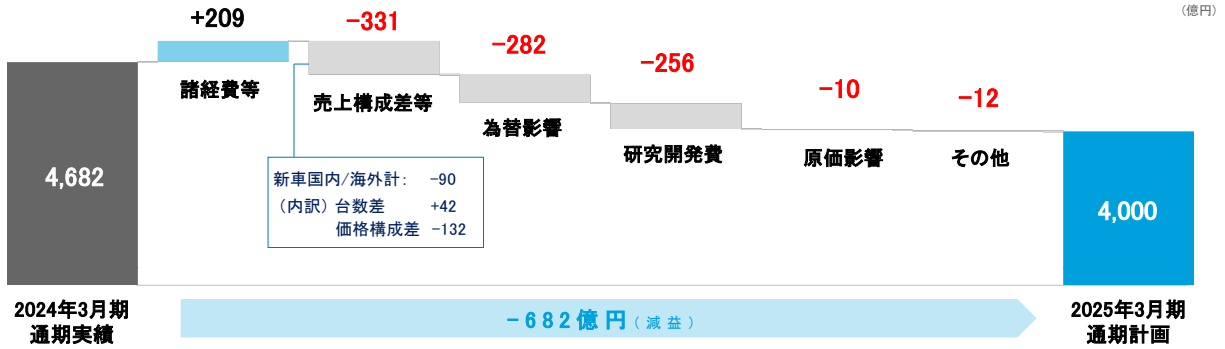
<https://www.subaru.co.jp/ir/>

16

続いて、連結業績です。

USドル前提を上期145円、下期139円、通期142円とし、
売上収益は、前年度に対し171億円増となる4兆7,200億円、
営業利益は682億円減となる4,000億円、
税引前利益4,200億円、親会社の所有者に帰属する当期利益3,000億円を計画します。

前年実績対比
通期計画 営業利益増減要因



諸経費等		+209		売上構成差等		-331		為替影響		-282		原価影響		-10		
製造固定費	-180	販管費	-275	保証修理費	+664	新車国内	+202 US \$	-242	SUBARU	+39 SIA *1	-49	原価低減	+170	原価低減	+63	
SUBARU	-173 SIA *1	-7	SUBARU	-205	(為替換算影響含む)	新車海外	-292 EURO	-1	原価低減	+170	原価低減	+63	原材料・市況等	-131	原材料・市況等	-112
外製型費	+7	外製型費	+59	国内ディーラー	-10	販売奨励金	-352 CAN \$	-45	原材料・市況等	-131	原材料・市況等	-112	仕入為替調整	-277		
固定加工費	-180	固定加工費	-66	SOA *2	-57	その他	+111 中国元	-	未実現利益分	+283						
				SCI *3	-17											
				その他	+14											

*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. *2 SOA: Subaru of America Inc. *3 SCI: Subaru Canada Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

次に、前年実績対比の営業利益増減要因についてご説明します。

まずはじめに、諸経費等で+209億円となる見通しです。

前年度発生した一過性の品質費用がなくなることを主因に

保証修理費で+664億円の改善となる見通しですが、

全般的にインフレによるコスト上昇や、人への投資に関わる費用の増加を見込んでおります。

続いて、

販売奨励金の増加により売上構成差等で-331億円を見込んでおります。

米国市場向け販売奨励金は、前年度に対し400ドル増となる1,600ドルとなり、

奨励金総額としては334億円の増加となる見込みです。

また、USD約2円の円高を主因とする為替影響で-282億円、

今後の電動化商品導入に向けた研究開発費の増加で

-256億円の減益となる見込みです。

原材料価格は、取引先の労務費やエネルギー費用負担軽減に伴い、

引き続き上昇傾向にあります。

適正取引を前提に、競争力強化のための原価低減活動を進めていきます。

設備投資・減価償却費・研究開発支出

(億円)

	2024年3月期 通期実績	2025年3月期 通期計画	増減
設備投資 * 1	1,675	1,800	+125
減価償却費 * 1	974	1,000	+27
研究開発支出 * 2	1,306	1,550	+244

* 1 リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費は上記の実績に含んでおりません。

* 2 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載。

尚、IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なります。（日本基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致）

設備投資・減価償却費・研究開発支出については、ご覧の通りです。

前段で社長の大崎が申し上げた通り、今後の商品ラインナップ強化に向けて、研究開発支出は前年度に対し244億円増となる1,550億円を計画いたします。

株主還元

> 一株当たり配当金

(円)

	2024年3月期 前回予想	2024年3月期	2025年3月期 予想
第2四半期末	48 (記念配当10円含む)	48 (記念配当10円含む)	48
期末	48 (同上)	58 (同上)	48
年間合計	96 (記念配当20円含む)	106 (記念配当20円含む)	96

> 自己株式の取得

取得株数	2,300万株(上限)
取得金額	600億円(上限)
取得期間	2024年12月30日まで

⇒ 2024年3月期 総還元性向: 36.3%

* 取得する自己株式は全数消却予定

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

19

最後に、株主還元についてです。

当社は、業績、投資計画、経営環境を総合的に勘案し、
安定的・継続的な配当と機動的な自己株式の取得を実施していくことを
基本方針としております。

その方針に則り、
2024年3月期の期末配当は、
前回予想から普通配当を10円増配し、記念配当と合わせて58円、
年間配当金は、中間配当と合わせて106円を予定しております。

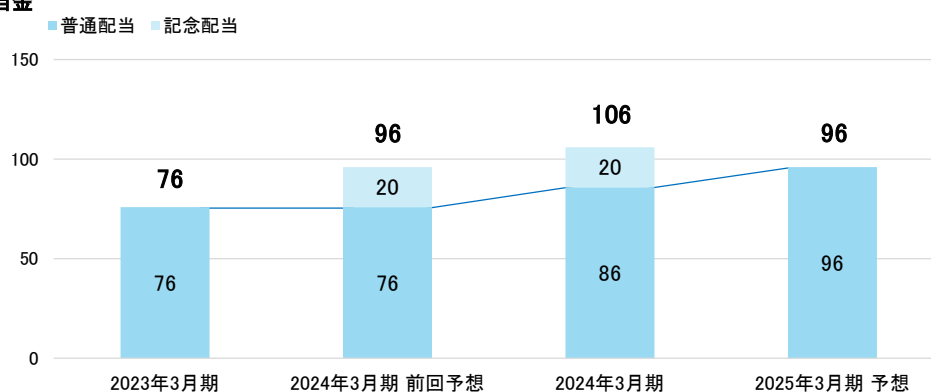
加えて、本日開催の取締役会において、
600億円を上限とする自己株式の取得に関する決議をいたしました。
全数消却の予定ですが、消却予定日が決定した時点で改めてお知らせいたします。
以上により、2024年3月期の配当金・自己株式取得を合わせた総還元性向は36%となる見通しです。

なお、2025年3月期の1株当たり配当金の予想は、普通配当を10円増配し、
年間96円としております。

株主還元

一株当たり配当金

(円)



配当	76円	96円	106円	96円
自己株式取得	400億円	-	600億円	-
総還元性向	49.1%	21.2%	36.3%	23.5%

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

20

前年度からの推移については、ご覧の通りです。

今後も皆様方のご期待に沿うことができるよう取り組んでまいりますので、引き続き当社へのご支援のほどよろしくお願い申し上げます

次ページ以降は、セグメント情報等の参考情報となります。

以上で2024年3月期 年度決算の説明を終わります。ありがとうございました

ご参考

- ・ セグメント情報（事業別 / 所在地別）
- ・ 海外売上収益
- ・ 連結財政状態計算書
- ・ 単独販売台数
- ・ 米国子会社業績
- ・ 第4四半期（3ヵ月）連結業績実績
- ・ 2024年3月期実績（四半期別）
- ・ 生産台数 / 小売台数 推移

通期実績 事業セグメント情報

(億円)

	売上収益				営業利益			
	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	増減	2025年3月期 通期計画	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	増減	2025年3月期 通期計画
自動車	36,906	45,936	+9,031	45,662	2,633	4,615	+1,983	3,946
航空宇宙	790	1,043	+253	1,487	-21	27	+47	38
その他	49	50	+1	51	63	36	-26	16
消去・全社	-	-	-	-	0	4	+3	-
合計	37,745	47,029	+9,285	47,200	2,675	4,682	+2,007	4,000

通期実績 所在地別セグメント情報

(億円)

	売上収益			営業利益		
	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	増減	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	増減
日本	8,437	9,295	+858	1,967	2,612	+646
北米	28,014	36,311	+8,297	1,105	2,182	+1,077
その他	1,294	1,424	+130	-10	-34	-24
消去・全社	-	-	-	-387	-78	+309
合計	37,745	47,029	+9,285	2,675	4,682	+2,007

通期実績 海外売上収益

(億円)

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	増減
北米	28,451	37,068	+8,617
欧州	867	1,157	+290
アジア	914	576	-338
その他	1,704	1,953	+249
合計	31,935	40,754	+8,819

連結財政状態計算書

(億円)

	2023年3月末	2024年3月末	増減
資産合計	39,442	48,141	+8,700
流動資産	24,298	30,192	+5,894
非流動資産	15,144	17,950	+2,806
負債合計	18,342	22,488	+4,146
有利子負債	3,126	3,995	+869
資本合計	21,099	25,654	+4,554
利益剰余金	16,237	19,069	+2,832
親会社の所有する帰属持分	21,010	25,632	+4,622
親会社の所有者に帰属する持分比率	53.3%	53.2%	-0.0%
D/Eレシオ	0.15	0.16	+0.01

通期実績 単独販売台数

(千台)

	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	増減
国内生産*	575	602	+27
国内売上	105	101	-4
登録車	85	89	+4
軽自動車	20	12	-8
輸出台数	469	510	+41
海外生産用部品	307	364	+57
単独合計売上	880	975	+94

*トヨタ向けGR86の台数を含む

通期実績 米国子会社業績

(Million US\$)

SOA *1	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	増減
売上高	19,500	23,310	+3,810
営業利益	868	1,025	+156
当期純利益	648	897	+250
小売販売台数(千台)	565	639	+74
SIA *2	2023年3月期 通期実績	2024年3月期 通期実績	増減
売上高	8,469	10,742	+2,272
営業利益	-120	295	+415
当期純利益	-72	268	+339
生産台数(千台)	299	368	+69

*1 SOA: Subaru of America Inc. *2 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

第4四半期(3ヵ月)実績 連結完成車販売台数(市場別)

(千台)

	2023年3月期 4Q実績	2024年3月期 4Q実績	増減
登録車	19	22	+3
軽自動車	5	1	-3
国内合計	24	24	-0
米国	155	176	+21
カナダ	10	20	+10
欧州	9	6	-2
豪州	10	7	-3
中国	2	1	-1
その他	8	7	-1
海外合計	193	217	+24
合計	217	241	+24

第4四半期(3ヵ月)実績 連結業績

(億円)

	2023年3月期 4Q実績	2024年3月期 4Q実績	増減
売上収益	9,665	12,065	+2,401
国内	1,491	1,738	+247
海外	8,173	10,328	+2,154
営業利益	538	972	+434
税引前利益	632	1,163	+531
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	460	862	+402
為替レート US\$	¥133	¥147	+¥14
EURO	¥142	¥156	+¥14
CAN\$	¥98	¥109	+¥11

前年実績対比

第4四半期(3ヵ月)実績 営業利益増減要因

(億円)



売上構成差等	+433	為替影響	+303	原価影響	+91	諸経費等	-374	その他	-40	
新車国内	+23 US \$	+340 SUBARU	+7 SIA *1	+84	製造固定費	+13	販管費	-103	保証修理費	-284
新車海外	+557 EURO	+10 原価低減	+16 原価低減	+17 SUBARU	-3 SIA *1	+16 SUBARU	-50	(為替換算影響含む)		
販売奨励金	-272 CAN \$	+39 原材料・市況等	-9 原材料・市況等	+67	外製型費	+35	外製型費	+33	国内ディーラー	-1
その他	+125 中国元	-1			固定加工費	-38	固定加工費	-17	SOA *2	-52
	仕入為替調整	+100							SCI *3	-16
	未実現利益分	-185							その他	+16

*1 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc. *2 SOA: Subaru of America Inc. *3 SCI: Subaru Canada Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

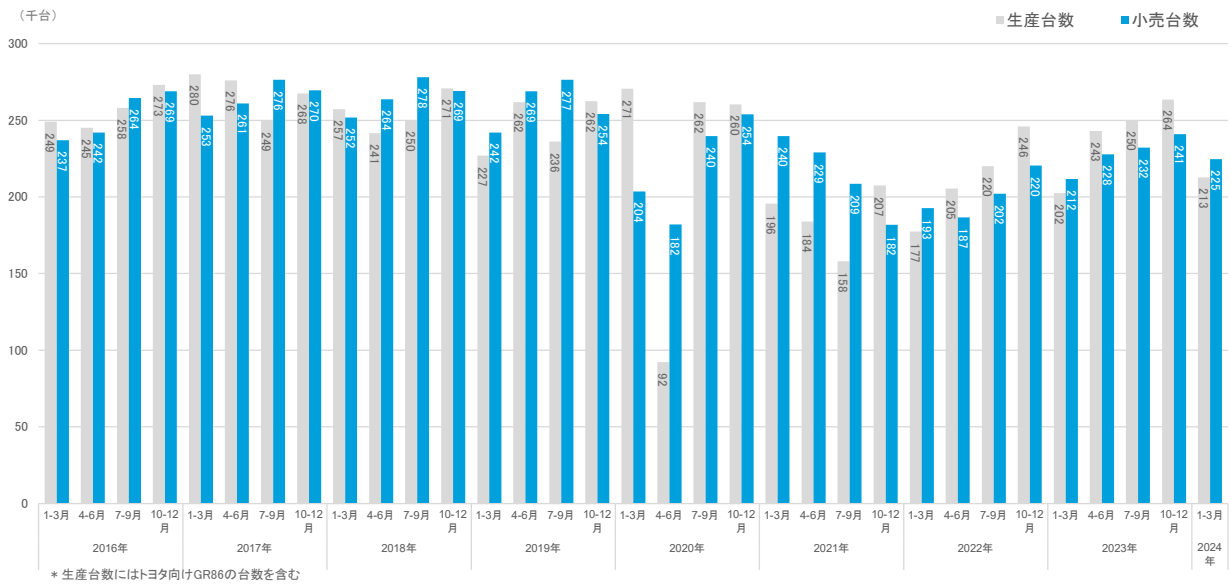
2024年3月期実績(四半期別)

(億円)

	2024年3月期			
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績
連結販売台数(千台)	236	234	266	241
生産台数*(千台)	243	250	264	213
売上収益	10,821	11,313	12,829	12,065
営業利益	845	1,014	1,852	972
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	732	777	1,479	862
為替レート US\$	¥135	¥143	¥149	¥147

*トヨタ向けGR86の台数を含む

生産台数 / 小売台数 推移



<https://www.subaru.co.jp/ir/>



本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。将来における当社の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、これらと異なる結果となる場合がございます。投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。本資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。